

<<巻頭挨拶>>



最近の報道は新型コロナウイルス感染ニュースばかりです。日常生活ではマスクや消毒液が入り困難な事態が続く、誤った情報や認識で店頭からトイレットペーパー等が消えてしまったり...。終息が見えない中、身を守る手段が手に入らない状況に本当に不安になってしまいますね。このような不安が続くと、そのストレスから免疫系にダメージを受け、ウイルスに対する防衛力が低下し、かえって感染症にかかりやすくなってしまう心配があるそうです。目に見えないウイルスを心配するのは当たり前のことですが、まずは自己防衛をしましょう。手洗い、うがい、マスク着用が基本です。しっかり睡眠をとって栄養バランスの良い食事をとること、適度な運動をして体力づくりをすることも大事です。デマに振り回されないよう冷静に行動し、「コロナ疲れ」「コロナ鬱」「コロナストレス」に負けないようにしましょう。早くコロナ感染症が終息して落ち着いた日常生活に戻るのを願うばかりです。

Q&A

当院では、人間ドックを受診された方へ定期的にアンケートを行っております。受診していただいでのご感想・ご意見をお聴かせいただき、より良い医療のご提供、サービス向上に努めて参りたいと思っております。過去にいただいたご意見と、その後の当院の対応についていくつかご紹介させていただきます。

ご意見	回答
◆昼食について 毎年同じ食事で、味付けが濃い感じがする。 ゼリーはヨーグルトの方が良いかと...	管理栄養士の意見を聞きながら、栄養バランスに注意し、野菜中心にして塩分は計算した味付けになっています。 またメニュー（ゼリー含む）に関しては、定期的に見直しをしておりますが、何かご意見ご要望等ありましたら、スタッフまでお申し出下さい。 貴重なご意見、ありがとうございます。
◆案内について 1階で受ける検査の場所がわかりにくい。	ご不便をおかけしまして、申し訳ありません。 エレベーター前に内視鏡・放射線への案内看板を設置しました。 今後も改善を重ねてまいります。
◆昼食後の診察について 昼食を早く食べ終わったので、その順で診察をして欲しい。	午後の診察は12:50より行っております。待ち時間の公平性を保つため、朝の受付順にご案内しております。（診察内容により多少前後します） 何卒、ご理解のほど宜しくお願いいたします。
◆4階待合について フリーWi-Fiが欲しい。	今までも何件かご要望をいただいでおり、管理部門と協議を重ねてきましたが、早期の対応が難しい状況です。 今後もご要望にお応えできる様、検討を重ねていきたいと思っております。

～お褒めの言葉もいただいであります～

「毎回満足しています。次回もよろしくおねがいます。」
「丁寧に対応していただきありがとうございました」「親切な対応をいただき、ありがとうございました」
「スタッフが女性が多いので安心して受けられました」

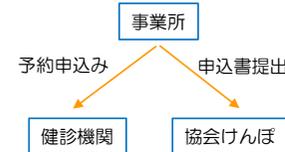
皆様からの
『ありがとう』が



生活習慣病予防健診に関するお知らせ（協会けんぽ）

令和2年度（令和2年4月1日）受診より事業主等から協会けんぽへの申込書の提出が不要となります。健診実施機関に対してのみ予約申込みを行ってください。

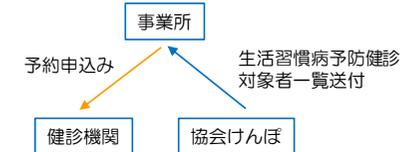
【令和2年3月31日まで】



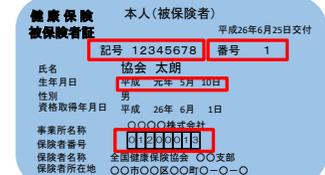
事業主様へ
協会けんぽより送付される生活習慣病予防健診対象者一覧又は、情報提供サービスご利用の場合はExcelデータを編集したものを健康管理部まで郵送又はFAXをお願いいたします。



【令和2年度（令和2年4月1日）より】



申込書の廃止に伴い加入者・事業主様へのお願いです。申込書の廃止に伴い、健診実施期間への予約の際は保険証の
■記号 ■番号 ■生年月日 ■保険者番号
【受診する健診項目】【健診予定日】を正確にお伝えください。



新型コロナウイルス対策にご協力ください

大事なのは、かからない！移さない！広げない！

当日の受付で、下記事項を確認させていただきます。

- 発熱(37.5℃以上または平熱より高い方)
- 受診される1週間以内に37.5℃以上の発熱があった
- のどの痛み、咳、くしゃみ、鼻汁等の風邪症状や嗅覚(におい)味覚(あじ)の低下
- 2週間以内に、新型コロナウイルスの患者やその疑いがある患者(同居者、職場内での発熱を含む)と接触歴がある
- 2週間以内に、渡航歴がある
- 急な発疹が出ている
- 下痢、腹痛、吐き気等の胃腸炎症状
- 流行性の目の病気
- その他 流行性の病気

*症状があった上で来院されても、受診をお断りする場合がございますのでご了承ください。

新型コロナウイルス感染症とは；中国湖北省武漢市で肺炎患者が相次ぎ、その後世界中に広がった感染症で、その原因は新型コロナウイルスと解明されました。主要な感染経路は、飛沫感染と接触感染です。

約2週間の潜伏期間を経て、発熱・咳・のどの痛み・だるさが生じます。

高齢者、肺疾患など持病をお持ちの方が感染すると重症化し、命の危険もあります。日頃の行いで、感染を防ぐ事もできます。
...だからこそ！一人一人の行動が大事なんです。
さあ！正しい手洗い・咳エチケットについて、再確認しましょう！

手洗い:時計や指輪は外します。手指を流水でぬらし、石鹸を良く泡立て20～30秒かけて手の平・甲・指の間・爪の先・手首までしっかり洗います。ペーパータオルで拭き、よく乾燥させましょう。

規則正しい生活は不可欠です。バランスの良い食事、禁煙、節酒を心がけ、家にいる時間は、ストレッチ・ラジオ体操などで体を動かして免疫力を上げましょう！

咳エチケット:くしゃみや咳の時は手の平ではなく肘で口を覆いましょう。症状がある場合は、必ずマスクをしましょう！

こまめな換気、3密(密閉・密集・密接)を避けるなど他にも、次亜塩素酸ナトリウムの薄め液(薬剤成分の濃度目安0.05%)で拭くなどが効果があるとされています。

～今こそONE-TEAM！みんなでウイルスに立ち向かおう！～